

2019年6月30日（日曜日）千葉県国際総合水泳場に於いて  
第33回 関東身体障がい者水泳選手権大会が開催された。  
東京ウエストライオンズクラブは、2002年から17年に渡り  
協賛しており、優勝選手へメダルの授与を続けている。

関東一円から集まった障がい者アスリートたちは  
朝早くから練習プールで入念にアップし試合に臨んだ。

2020 東京オリンピック・パラリンピックまで約1年、  
選手のモチベーションは高い状態でまた、日頃の練習成果も発揮されて  
各種目で大会新記録が続出した。

選手の真摯に競技と向き合う姿は輝き、  
人々を惹きつけ、観客席からの声援、拍手が沸き上がり  
また競技を支える裏方、学生ボランティアのキビキビした動きと、  
まさに皆で作りに上げている大会だった。

参加者選手数は、約200名。

本大会の目的は、大会を通じて自己の有する能力に  
挑戦し、お互いの交流を深め、社会へ参加する意欲を  
換気するとともに障がい者のスポーツ振興を図り、  
広くボランティアや応援の参加を呼びかけ、障がい者への  
理解を深めるため開催されている。

なお、協賛の経緯は2015年9月のライオン誌に掲載済み。

[https://www.thelion-mag.jp/emag/201509/index\\_h5.html#10](https://www.thelion-mag.jp/emag/201509/index_h5.html#10)

レポート MC 委員会 副委員長 L 赤尾 嘉晃

事項から大会写真レポート。



東京ウエストLC メンバーと大会会長 プールサイドで



開会式・選手宣誓



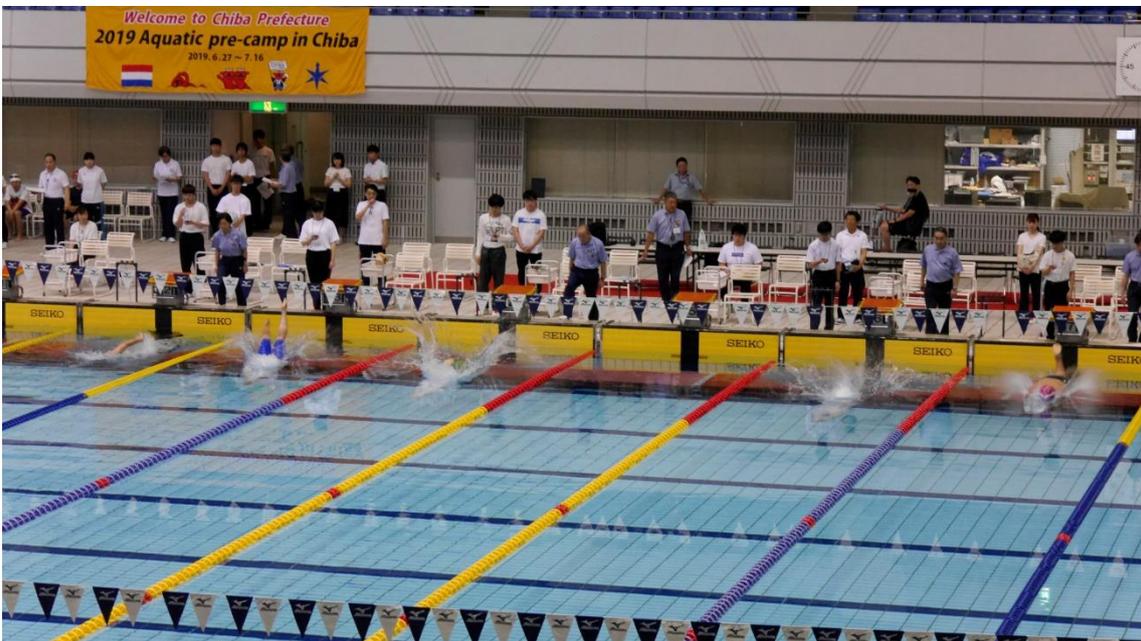
大会役員とボランティアスタッフ



大会会長と水落会長（協賛団体）



選手招集所と会場風景



競技が始まりました



練習プール・アップとダウン



目の見えない選手へターンの合図



会場からは大きな声援と拍手！



スタート前の緊張感（リレー競技）



表彰メダル授与 とったドお〜。



チーバくんも駆け付けてくれました！左手にメダル。



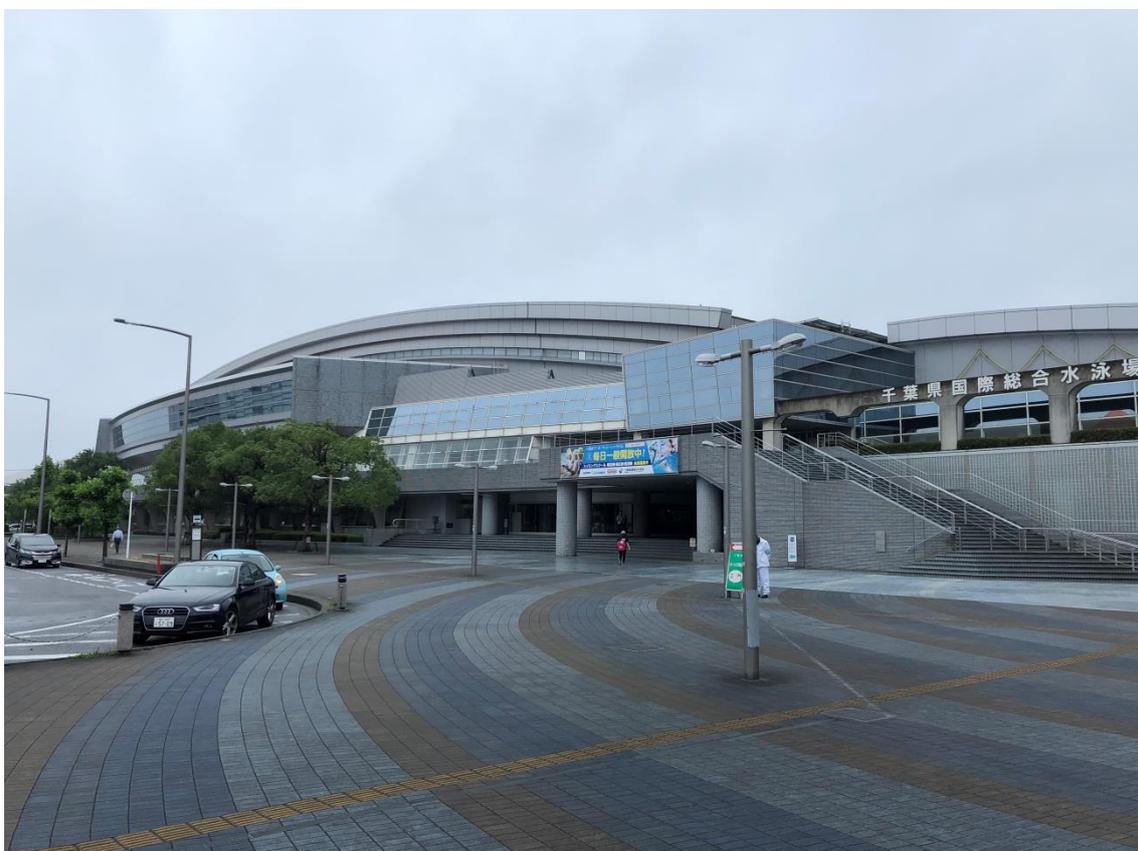
家族皆で、おめでとう



メダルを受け取り



チーバくんと記念撮影



千葉県国際総合水泳場 (JR 京葉線 新習志野駅前)